

活動報告書 自学自炊コミュニティnalba (2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 活動実績

日本財団からの支援を受け、子ども第三の居場所(コミュニティモデル)としての放課後活動(月水金)を中心に、(第三土曜日の子どもクッキング11回、農業体験4回、宿泊体験4回、ナルバ祭りなどの地域交流事業6回、外部連携イベント10回を開催し、子どものチャレンジプロジェクト5案件に伴走。地域のフェスへも2回参加して広報活動したほか、親子遠足を4回行つた。

	放課後活動			第3土曜 子どもクッキング 他			農業体験・特別活動			その他イベント	
2024年	内容	定期生参加数	一般参加数	内容	定期生参加数	一般参加数	内容	定期生参加数	一般参加数	外部連携・チャレンジプロジェクト	
4月	月水金15:00～20:00	34	2	世界の料理巡り アメリカ	13	14	20日/田んぼワークショップ(糞種撒きと川遊び)	8	7	14日/アナログカードゲームまつり	
5月	月水金15:00～20:00	34	3	イタリア料理	12	14	25日/田んぼワークショップ(田植え)	12	6	—	
6月	月水金15:00～20:00	36	1	韓国料理	14	19	21日/宿泊＆銭湯体験 29日/田の草取り&生き物観察	11	0	2日/子どもの見ている世界ワークショップ	
7月	月水金15:00～20:00 夏休み期間は 10:00～15:00	38	0	インド/カレーと ポーセラーツ	12	21	5日/宿泊＆銭湯体験 24・25日/京北自然体験	12	0	7日/子ども料理クラブ&たなばた音楽祭(ナルバ祭り)(50人参加)	
8月		36	4	マイクラカップ強化日(3回)	10	1	19～23日/韓国・釜山への船旅	10	8	マイクラカップ応募	
9月	月水金15:00～20:00	37	3	日本料理	8	12	16日/ナルバ祭り活動報告会 22日/田んぼワーク(稲刈り)	18	22	5日/デジタル時代の子どもと読書 講演会&交流会	
10月	月水金15:00～20:00	38	1	タイ料理	13	12	20日/動物園遠足 26日/動物園遠足	11	10	19日/未来創造ユースチーム活動 23日/椅子修理ワークショップ	
11月	月水金15:00～20:00	38	1	ドイツ料理	13	6	4日/永源寺バス遠足 24日/京の子ども居場所フェス 30日/梅小路公園フェス&遠足	17	34	3日/ハロウィンパーティー 16日/未来創造ユース 22日/金融教育	
12月	月水金15:00～20:00	38	0	スペイン料理	11	14	25日/人形劇鑑賞と大宮交通公園お出かけ	22	0	21日/未来創造ユース	
2025年											
1月	月水金15:00～20:00	39	4	メキシコ料理	10	16	6日/お餅つき	32	4	25日/未来創造ユース	
2月	月水金15:00～20:00	40	2	フランス料理	13	19	21日/カホンコンサート	17	20	15日/未来創造ユース 24日/子ども料理試作会	
3月	月水金15:00～20:00	40	2	中国料理	11	18	23日/映画上映とお話会 24・26・28日/ナルバ祭り	5	10	1日/スキープロジェクト 15日/未来創造ユース	

2. 活動の成果

- ①子どもの参加人数 新1年生11人、年長2人、高学年3人が新たに加わり、月水金の活動日には13～18人が定期参加。月に1回以上参加する登録児童として、47名がナルバの一員として活動した。
- ②食と農をベースにした活動 「世界のおいしいもの巡り」をテーマに子どもクッキングを開催したほか、田んぼワークショップには親子参加を推奨して賑やかな農作業を楽しんだ。毎年10キロ以上収穫できていた区画で今年は5キロの収穫となり、天候や獣害による大変さを体験。できるだけ生産者のわかるオーガニック食材を調理して子どもたちの心身の健康づくりをした。
- ③宿泊体験 2班に分かれてのお泊り会で銭湯でのマナーと自己管理の訓練をし、京北町での自然体験合宿、韓国釜山への船旅に挑戦。子どもたちは著しく成長した。
- ④地域交流 ナルバ祭りや、「地域づくりと地域通貨」をテーマにした映画の上映会＆懇談会などを開催し、子どもたちが地域の人をもてなしてnalbaの活動を紹介した。
- ⑤外部連携 左京社会福祉協議会にも支えられ、様々な支援を頂いた。京の子どもの居場所フェスへの出展の他、他の団体との共催イベントや、企業・教育機関から提供されたイベントや勉強会も実施した。
- ⑥プロジェクト活動 子ども主導のイベント開催(2回)や料理チャレンジ(2回)、日帰りスキーハウスへのチャレンジなどに伴走。
- ⑦スタッフ 引きこもりからナルバに挑戦したインターナン生が、公立の学童保育所に就職し、高校生ボランティアがAO入試で志望大学へ入学するなど、ナルバでの活動を通してスタッフも素晴らしい成長を見てくれた。

3. 情報発信や情報共有について

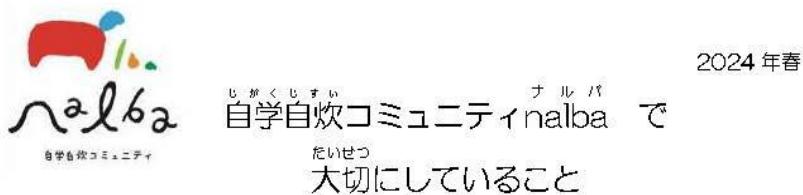
外部への情報発信は、インスタ、Facebook、公式Line、チラシ等で行い、スタッフと利用者の情報共有はグループLineや、Lineアルバム、Googleフォトを利用した。 (<https://linktr.ee/nalba.school>)

4. 活動記録写真＆動画

前期のナルバ活動報告 <https://www.youtube.com/watch?v=DnKwPcKUzl4>

ナルバFBでの活動報告 <https://www.facebook.com/nalba.school>

5. 自学自炊コミュニティnalbaで大切にしていること



1. やってみること 大切に、心とカラダと五感を大切にそだてるこ

※五感=視覚(見る)、聴覚(聞く)、触覚(味わう)、嗅覚(臭く)、触覚(皮膚で感じる)

2. 自分もナルバにいる仲間も 大切にできること

3. 自分の持ち物もナルバにある物も 大切にできること

4. 食べ物を大切に、つくり手と、いのちに敬意をもつこと

※敬意=ありえないような、ありがたいことに 気づくこと。

5. だれもが大切にされ、安心して自分らしくいられること

☆☆☆ ナルバ で 大切にしていることを、あなたも大切にしてください ☆☆☆

「仕事」のできる人になろう！

～手をつかう仕事いろいろ～

りょうり
料理

しょっき
食器のよごれ洗い

食器のせんざい洗い

食器のすすぎ洗いとよごれチェック

キッチンせいび(水回りの台や床ふき)

つくえといすかたづけ

ほうき、掃除機

床のぞうきんがけ

道具棚整理

シンク磨き

入り口の洗面台磨き

入り口の掃除、靴箱ふき

窓ふき

本棚の整理

キッチンの床ふき

トイレせいび(スリッパせいたん、洗面台、床のよごれふき)

掃除機メンテナンス(ごみ捨て、フィルター掃除)

空調機メンテナンス、業務用キッチンのシンクやガスオープン磨き、排水溝掃除、

グリストラップ掃除、ゴミすて

～心をつかう仕事いろいろ～

・人も物も大切に、そおっと優しく

あつかう

・宿題をしている人を応援する

・困っている人を助ける

・人のはなしをきちんと聞く

・ていねいに「お願ひします」と「あ

りがとう」など、人が嬉しくなる言葉

つか
を使う

・

・

～頭をつかう仕事いろいろ～

・困りごとを解決する話しあい

・みんなが楽しめることを企画

・みんなの力をひきだす工夫

・

・



自学も次コミュニティ
hakko

子どものセーフガーディング

子どもたちに関わる大人が

守るべきこと大切なこと

(スタッフ・見学者・保護者などすべての大人に向けて)

- ① 子どもたちの「より良く生きる力」を信じ、一人の人間として敬意をもって接する。
- ② 大人も子どもと共に成長していくべき、発展途上人であることを自覚し、自分の思い込みによる価値観を押し付けない。
- ③ 権威勾配(大人の方が圧倒的に強い立場で子どもには脅威になっていること)を自覚して、子どもの価値観も尊重する。
- ④ 子どもの意見を尊重し、子どもが意見表明できる信頼関係を築く。
- ⑤ 子どもが「自分でできる力」を奪わず、失敗することも大切な経験として見守り応援する。
- ⑥ 呼んでほしい名前で呼んでいるか確認する。(さんづけ、くんづけ、呼び捨て、ニックネームなど、本当に呼ばれたい呼称かどうか)
- ⑦ 子どもが子どもたちの中で育つことを大事にし、LINEなども含め、大人が子どもと1対1の親密な関係にならない。(依存と支配の関係をつくらない)
- ⑧ 「握手してもよい?」と聞いてから手を握る、というぐらいに相手を大切に取り扱い、安易な身体接触は避ける。
- ⑨ 視覚に入らないところや閉鎖空間で子どもと1対1ですごさない。
- ⑩ 子どもの安全を守ること、最善の利益を守ることを第一に置いて、大人の在り方を考える。
(言葉遣いや服装、態度も含め、子どもから信頼される人となる)